

2005.01.17 制定
2006.10.26 改訂

製品安全データシート

1 [化学物質及び会社情報]

製品名 ケミカルペースト
品番 FS-100

会社名 : 白光株式会社
住所 : 大阪市浪速区塩草2丁目4番5号
担当部門 : R&Dセンター
氏名 : 恩田 誠

緊急連絡先・問い合わせ先
C.S.センター
TEL : 06-6561-1574
FAX : 06-6568-0821
担当 : 平井 惇

2 [組成、成分情報] 特性 単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名	:	脂環族アミン 臭化水素酸塩	脂肪族アミン臭化 水素酸塩	ワセリン	ワックス	錫
成分及び含有量	:	3~6%	0.5~3%	30~40%	12~20%	40~50%
化学式及び構造式	:	$C_nH_{2n}NH_2 \cdot HB r$	$C_nH_{2n+1}NH_2 \cdot HB r$	C_AH_B	C_nH_{2n+2}	Sn
CASNo.	:	—	—	8009-03-8	8002-74-2	7440-31-5
化審法	:	—	—	9-1693	—	—
国連分類	:	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず
国連番号	:	—	—	—	—	—

3 [危険有害性の要約] 分類の名称 : 分類基準に該当しない 危険性 : 金属酸化物等を溶解する。

有害性 : 皮膚を刺激し目、鼻、喉、気管支等の粘膜を侵すことがある。

環境影響 : 土壌等、環境を汚染しない様に注意する。

4 [応急措置]

目に入った場合 : 直ちに多量の水で、少なくとも15分間洗眼のこと。
速やかに医師の手当を受けること。

皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水で洗うこと。もしあれば、石鹼を使用の
こと。
水洗いを始めた後汚染された衣服及び靴を脱ぐこと。
洗濯してから再使用のこと。

吸入した場合 : 適切な呼吸保護器を使用して、当人を速やかに暴露場所か
ら移動させる。
もし呼吸が停止している場合、人工呼吸を行う。安静にし
ておく。速やかに医師の手当を受けさせること。

飲み込んだ場合 : 速やかに医師の手当を受けること。

5 [火災時の措置]

消火方法 : ドライケミカル、二酸化炭素、泡、砂等を使用して消火す
る。
水スプレーによる消火は、火の勢いを強くするため使用し
ない。
高温時には、分解が始まりヒューム（微量の臭化水素酸塩）
を発生するので消火作業者は煙の吸入を防ぐためマスク
を着用すること。

消火剤 : ドライケミカル、二酸化炭素、泡、砂等

6 [漏出時の措置]

地上にこぼれたり漏洩した場合の処置 :

- ・もし危険なしにできるのならば、本物質が更に流出しないようにする。
- ・作業者は保護具を付け、土砂等で流出を止め、吸着剤で拭き取り、凝固した後シャベル等ですくい、プラスチック容器に廃棄する。
- ・廃棄上の注意に従い処分する。

7 [取扱い保管]

取扱い：

- ・火気厳禁
- ・フラックスとしての用途以外には使用しない。
- ・他の薬品と混合しない。
- ・皮膚に触れないよう、目に入らないようまた蒸気を吸入しないように注意する。
- ・取扱時には保護具を着用する。
(防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、耐油性保護手袋・長靴・前掛)
- ・室内での取扱いの場合は、換気を十分に行ない、必要であれば局所排気装置を設置する。
- ・容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用し、みだりに転倒させ、衝撃を加える等の乱暴な取扱いをしない。
- ・容器から出し入れする時は、こぼれないようにする。また、取扱いの都度容器を密閉する。
- ・取扱時は、飲食、喫煙などはしないこと。また取扱後は手洗い、洗顔等を十分に行うこと。

保管：

- ・漏洩の防止
- ・直射日光を避け、高温物を近づけない。
- ・強酸化剤、金属、アルカリ類、弗素、強塩基性物質と一緒に貯蔵しない。
- ・異物混入のないこと。
- ・「関係者以外立入禁止」等の必要な標識を見やすい箇所に掲示する。
- ・冷暗所に密閉して、保管する。

8 [暴露防止措置]

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度 : (ワセリン) TWA/PEL 5mg/m³ of Mineral Oil Mist
(OSHA,ACGIH) (錫) TWA/PEL 2mg/m³ of Metal Mist (OSHA,ACGIH)

設備対策 換気 : 取扱い場所に換気装置、安全シャワー、手洗い等必要に応じて設置する。

保護具 呼吸用保護具 : 保護マスクまたはホースマスク

保護眼鏡	: 側板付保護眼鏡またはゴーグル型保護眼鏡
保護手袋	: 耐酸性用保護手袋
保護衣	: 保護長靴、保護前掛け等

9 [物理的及び化学的性質] 外観等 : 灰色の不透明性半固体状物質

蒸気の比重 (空気=1)	:	比重 (20/20℃)	:
沸点または範囲 (℃)	:	水への溶解性	: 僅かに有り
凝固点または融点 (℃)	: 40 以上	吸湿性	: 僅かに有り

10 [安定性及び反応性]

引火点	: 199℃以下	発火点	: なし
燃焼範囲	: なし	可燃性	: あり
発火性 (自然発火性・水との反応性)	: なし		
酸化性	: なし		
自己反応性・爆発性	: なし		
安定性・反応性	: 僅かに吸湿性があり、金属酸化物等を溶解する。		
その他	: 金属に対し腐食性が強い		
混合してはならない物質及び回避すべき条件	: 強酸化剤、金属、アルカリ類、 弗素、強塩基性物質と一緒に貯蔵しない。		

11 [有害情報] (人体についての症例、疫学的情報)

皮膚腐食性	: なし
刺激性 (皮膚・目)	: 一般になし (偶に、人によっては皮膚にかゆみが発生することがある)
感作性	: 接触により皮膚感作性を生じる場合がある
急性毒性 (50%致死量等を含む)	: 現在のところ知見なし
亜急性毒性	: 現在のところ知見なし
がん原性	: なし
変異原性 (微生物、染色体異常)	: 現在のところ知見なし
生殖毒性	: 現在のところ知見なし
催奇形性	: 現在のところ知見なし

1.2 [環境影響情報]

分解性 : 現在のところ知見なし
蓄積性 : 現在のところ知見なし
魚毒性 : 現在のところ知見なし
その他 :

1.3 [廃棄上の注意]

廃棄する場合は、許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。

1.4 [輸送上の注意]

容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

車両等によって運送する場合には、荷送人は運送人に運送注意書を渡すのが望ましい。

取扱い及び保管上の注意の記載事項を参照のこと。

1.5 [適用法令]

消防法	: 該当せず
労働安全衛生法	: 該当せず
危険物船舶運送及び貯蔵規制	: 該当せず
航空法施行規則	: 該当せず
海防法施行規則	: 該当せず
PRTR 法	: 該当せず

1.6 [その他の情報]

参考文献 国際化学物質安全性カード
 13700の化学商品
 メーカーのMSDS

本データは現時点で入手できる情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

記載内容は通常の使用状態におけるものであり、危険有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、使用におかれましては、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。